

令和 8 年度 介護の日本語学習支援等事業
介護職種の技能実習指導員講習
開 催 要 綱

1. 趣 旨（目的）

厚生労働省から受託した補助事業（介護の日本語学習支援等事業）は、介護職種の技能実習生の技能修得等が円滑に図られるよう、適切な実習体制を確保すること等を目的としています。

本事業の一環として、今年度も介護現場で技能実習生の指導に当たる技能実習指導員等に対し、技能実習生の指導に必要な知識・技術を修得頂くことを目的に「介護職種の技能実習指導員講習」を開催致します。

2. 主 催 公益社団法人 日本介護福祉士会

3. 実 施 一般社団法人 秋田県介護福祉士会

4. 日 時 令和 8 年 1 1 月 1 5 日（日） 9：00～18：00〔受付開始 8：50～〕

5. 会 場 日本赤十字東北看護大学(会場へのお問い合わせは固くお断りいたします)
〒010-1493 秋田市上北手猿田苗代沢 17 番地 3

6. 講 習 内 容 別添プログラム参照

7. 受講対象者 以下のいずれかに該当する者

①技能実習指導員

②技能実習指導員になる予定の者

③実習生を受け入れる施設・事業所関係者

④監理団体関係者

⑤受講により一定水準の知識を習得し、理解を深めることを目的とする者

※定員を超える場合、受講決定は①から順に優先となります。

8. 定 員 40名

9. 申 込 方 法 『申込書』（郵送もしくは Fax にて送付）

10. 募 集 期 間 令和 8 年 9 月 1 日（火）～10月10日（土）
（定員になり次第、締め切らせて頂きます）

11. 受講料 無料

12. 決定通知 締切後、11月5日までに郵送ご案内致します。
受講決定の通知がない場合、原則ご受講いただけません。

13. 受講当日 ・本人確認書類（下記参照）をご持参ください。

※受付時と、受講証明書交付時にご提示いただきます。

1点でよいもの

運転免許証、運転経歴証明書、パスポート（旅券）、
マイナンバー（個人番号）カード、在留カード、特別永住者証明書

2点必要なもの

Aの中から2点、またはAとBの中から1点ずつ

[A]	各種健康保険資格確認書（従来保険証の代替となります）、 各種年金手帳、介護福祉士登録証
[B]	会社の身分証明書・社員証（写真付き）

※上記以外の本人確認書類をご持参される場合は事前にご相談ください。

※講習当日に本人確認書類をお忘れの場合、講習を受講できませんので
ご注意ください。

- ・オリエンテーション開始時刻までに入室できるよう時間厳守してください。
原則として遅刻や離席（最大15分以上）した場合、受講は認められません。
- ・テストに合格された受講者には『受講証明書』を交付します。
- ・日本介護福祉士会の会員には生涯研修ポイントが付与されます（7.0pt）
- ・当日配布の「講習テキスト」はお持ち帰りいただけます。
- ・締切時にお申し込みいただいた方が10名に満たなかった場合、
講習の実施を中止することがございます。

後日、日本介護福祉士会運営のWebサイト「にほんごをまなぼう」に
講習テキストを掲載します。事前にご通読いただくと理解が深まります。

<https://aft.kaigo-nihongo.jp/rpv/>（要登録：完全無料）



【問い合わせ先】 一般社団法人秋田県介護福祉士会事務局

〒010-1414 秋田県秋田市御所野元町 2-12-5

Tel : 090-2027-0294 Fax: 050-3457-8723

令和 8 年度 介護職種の技能実習指導員講習
— 講習内容（プログラム） —

時間	科目名	時間数	目標及び主な内容
09:00 ～ 09:20	オリエンテーション		・講義意義 ・諸注意等 ・実施者挨拶
09:20 ～ 12:00 (休憩 10 分含む)	I 技能実習指導員の 役割	2h30m	技能実習指導員が求められる役割を担うために技能 実習制度について理解する ・技能移転の意義 ・技能実習生の権利擁護 等 労働基準法及び関係労働法令について理解する
(昼休憩：60 分) 12：00 ～ 13：00			
13:00 ～ 14:00	II 移転すべき技能の 理論と指導方法	1h30m	技能実習の対象とされる「介護」について理解する ・必須業務、関連業務、周辺業務について 等 移転すべき技能と指導のポイントを理解する
14:00 ～ 14:30	III 技能実習指導の方 法と展開		技能実習計画の作成と指導方法を理解する ・技能実習計画と実習プログラムの作成 等
			[講師] 加藤健悦 有限会社 ルーク 代表取締役
(休 憩：10 分) 14：30 ～ 14：40			
14:40 ～ 17:05 (休憩 10 分含む)	IV 技能実習指導にお ける課題への対応	2h15m	技能実習生受入の留意点 ・技能実習生との向き合い方 ・コミュニケーションの取り方の留意点 ・生活習慣や文化の理解 ・日本語学習支援について ・Webサイト「にほんごをまなぼう」紹介 等
(休 憩：10 分) 17：05 ～ 17：15			
17:15 ～ 18:00	理解度テスト	45m	理解度テストの実施及び解説
	合計	7h	[講師] 菅原博子 元秋田社会福祉専門学校総合福祉学科

令和8年度 介護職種の技能実習指導員講習

申 込 書 11月15日実施分（10/10締切）

※記入欄は全て必須となりますので、空欄の無いようにお願いします。

フリガナ			受講履歴	生年月日
氏 名	(いずれか主たるもの一つに○をつけてください)		新規 更新	(西暦) 年 月 日
会員・非会員	(いずれかに○をつけ、会員の方は会員番号をご記載ください) 1. 会 員 (会員番号:) 2. 非会員			
自 宅 住 所	〒			
個人携帯/自宅	— —	個人アドレス		

↑ 電話番号/アドレスは、講習連絡並びに受講証明書再発行時等の連絡にも必要となりますので、お間違えの無いようご記入ください。

勤務先名称	(監理団体の方は監理団体名称をご記載ください)		
勤務先住所	〒	TEL	— —
		FAX	— —
		E-Mail	
受講要件	(いずれか主たるもの一つに○をつけてください) 1. 技能実習指導員 2. 技能実習指導員になる予定の者 3. 実習生を受け入れる施設・事業所関係者（技能実習指導員を除く） 4. 監理団体関係者 5. 受講により一定水準の知識を習得し、理解を深めることを目的とする者		
資格及び 経験年数	(いずれか主たるもの一つに○をつけ、経験年数をご記載ください) 1. 介護福祉士 経験年数 () 年程度 2. 介護福祉士以外の介護職 経験年数 () 年程度 3. その他 () 経験年数 () 年程度		
所属での役職	(いずれか主たるもの一つに○をつけ、経験年数をご記載ください) 1. 管理者 経験年数 () 年程度 2. リーダー的役割 経験年数 () 年程度 3. 現場の介護職員 経験年数 () 年程度 4. その他 経験年数 () 年程度		
外国人介護人材 の受入れ	(いずれか主たるもの一つに○をつけ、有の場合は経過年数をご記載ください) 1. 所属で受入れ 有 受入れ開始後 () 年経過 2. 所属で受入れ 無		
外国人介護人材 の指導経験	(いずれか主たるもの一つに○をつけ、有の場合は経験年数をご記載ください) 1. 外国人介護人材の指導経験 有 指導経験 () 年 2. 外国人介護人材の指導経験 無		

※ 「受講履歴」とは、「介護職種の技能実習指導員講習」の受講になります。

その他の技能実習指導員講習を受講されている方は、新規となります。

※ 取得する個人情報、本講習及び補助事業に関連したご案内・ご連絡、及び主催・実施する会からの情報提供のために利用します。本講習申込から取得する個人情報を無関係の第三者に提供することはありません。

問い合わせ先
一般社団法人秋田県介護福祉士会
TEL : 090-2027-0294 FAX : 050-3457-8723